



渡辺 久長議員

町長 予算の編成に当たっては、少子高齢化に対応した福祉や子育て支援、人材の育成、歳入歳出の見直しによる財政の健全化、地産地消の推進による農業の振興、幹線町道の改良など、生活基盤の整備を重点施策として推進するとともに、「町民とともに歩む、安心安全で豊かで住みよい町づくり」を目指していきます。

平成22年度の重点施策は

山田町長／生活基盤の整備を推進する

渡辺

2期目の平成
22年度当初予

にかかる滞納額の多少
を取り組んでいく政策と、
町政運営の根幹をなす財源の確保に向け、年々増加する税金の滞納についてどう対処していくのですか。

算に関して、重点的に取り組んでいく政策と、町政運営の根幹をなす財源の確保に向け、年々増加する税金の滞納についてどう対処していくのですか。

平性と滞納の早期解消をはかるため、悪質な滞納者に対しては滞納処分を実施していくま

道路予算を抑えよ

山田町長／必要な財源の確保に努める

渡辺

住民生活の向上をはかるう

いかがなものかと考えます。

えで、道路整備の果たす役割というものは充分認識していますが、近年、自治体を取り巻く環境が年々厳しくなる中で、道路整備に多くの予算を投じるのは

いかがなものかと考えます。今後は事業目的を明確にすることも、その必要性を再検討し、限られた予算に照らしながら、優先順位をつけて取り組むべきではないですか。

町長

財政状況は年々厳しくなっていますので、道路整備に必要な財源の確保に努めていきます。

国庫補助事業採択による町道の整備や、県営による道路整備や河川整備、さらに、治山事業等の推進をはかるためにも、国・県との連携を強化していくいたいと考えています。

また、町道整備等の事業計画については、その目的や事業効果等を検証しながら、限られた財源を有効に活用した事業計画に努めていきます。



役場税務グループによる租税教室（中学校）

医療・福祉・子育て支援が優先か

山田町長／優先順位はつけていない

畠中 「医療・福祉・子育て支援」を1番目の政策に掲げていますが、優先順位も同じですか。

当町でも「非核・平和自治体」として看板を掲げ、啓蒙活動に努めるべきではないですか。

関する啓蒙活動について

たような「戦争展」を開催する考えはありませんか。

土地所有者の責任で伐採を

山田町長／可能な限り要請している

では検討していきたいと考えていますが、「戦争展」の開催についても、戦後60数年が経ち、時の経過とともにに戦争の悲惨さも忘れがちですので、今後節目の年など、時期を見て取り組んでいきたいと考えています。

畠中 私有地の立木の枝が町道に

かかり、通行のさまたげになり危険な場合があります。

これまでば、町で伐採してきたそうですが、土地所有者の責任で伐採すべきではないですか。

町長

通行車両や歩行者の安全確保を第1に考え、可能な限り所有者本人に伐採していただくよう要請しているところです。



畠中 大子 議員

広野火力の燃料転換をはかる

山田町長／石炭の利用は不可欠である

畠中

広野火力発電所におけるCO₂排出量実績は、

1110万tとなっております。

います。

エネルギー資源の乏

しいわが国において、世界的に埋蔵量が多く供給源が多様な石炭を

効率的に利用することは不可欠なものと考えます。

畠中 平成18年度に生活保護の母子加算が廃止された家庭や老齢加算が廃止された方はどのくらいあります。

山田町長／町による支援等は難しい

町長

母子加算廃止の対象となつた家庭はないものの、老齢加算廃止の対象となつた方は11人でした。

生活保護の実施機関は都道府県のため、町の負担はありません。

しかし、生活保護制度は、町等から金銭的支援を受けた場合は収入と見なされますので、町による支援等の対応は難しい状況です。

高卒者に就職支援を

山田町長／全員の内定を目指す

畠中

当町の高校生の就職内定率と見込みはどういう状況ですか。

卒業と同時に失業者にならないよう町として緊急対策を立てるべきではないですか。

今後、地元企業の本社などを訪問して雇用の確保に努め、全員の内定を目指していく考えです。